

# 警察官(I類)教養試験問題

平成26年9月20日(土)実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

**【注意事項】**

- 1 問題は全部で50題、27ページです。時間は2時間です。
- 2 亂丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
  - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがないか確認してください。
  - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。

[例] 3組、試験区分男性警察官I類、受験番号123番、受付番号654番の受験者は、下記のようになります。

0   0   3	I類	0   0   1   2   3	0   0   6   5   4
番号	試験区分	受験番号	受付番号
組	警男 察性 官	I類 ● II類 ○ III類 ○	● ● ○ ○ ○ ① ① ● ① ① ② ② ② ● ②
番	警女 察性 官	I類 ○ II類 ○ III類 ○	③ ③ ③ ③ ● ④ ④ ④ ④ ④ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤
号			⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑧ ⑧ ⑧ ⑧ ⑧ ⑨ ⑨ ⑨ ⑨ ⑨

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号1から5のうち正しいと思う解答番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
- (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
- (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。  
※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
- (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
- 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話等を操作するなどの行為は、一切禁止します。
- 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

～ 本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。 ～

[No. 1] 日本国憲法における社会権に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 生存権は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を理念として宣言するものであり、国に対して社会福祉その他の政策を実施する義務を課すものではない。
- (2) 国民の自由や権利が侵害されたときに、国や地方公共団体に対して、積極的にその救済を求める様々な権利は、憲法上、すべて社会権として保障されている。
- (3) 憲法は、労働基本権として勤労権を保障し、これに基づき、労働基準法以下のいわゆる労働三法によって、団結権、団体交渉権及び争議権が規定されている。
- (4) 憲法は、すべての国民に対し、その能力に応じて等しく教育を受ける権利を保障しており、この権利を実現するために、明文で義務教育の無償を定めている。
- (5) 社会権は、社会の変貌に伴って拡大する傾向があり、憲法の条文にはないが、知る権利、プライバシーの権利、環境権などが新しい社会権とみなされている。

[No. 2] 第186回通常国会で成立した法律に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 司法試験法が改正され、司法試験の受験回数制限を廃止し、短答式の出題範囲を憲法・民法・刑法の3科目から7科目に広げるとされた。
- (2) 国民の祝日に関する法律が改正され、平成27年から8月11日を国民の祝日「山の日」に定めるとされた。
- (3) 国会法が改正され、特定秘密保護法の運用を監視する「情報監視審査会」を内閣人事局に創設するとされた。
- (4) 少年法が改正され、事件当時18歳未満の少年を対象とする有期刑の上限を10年引き上げるとされた。
- (5) 著作権法が改正され、紙媒体による出版のみを対象とした出版権制度を見直し、電子書籍をインターネット送信することを引き受ける者に対して、出版権を設定できるとされた。

[No. 3] 主権に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 主権は、ルソーによって初めて提唱された国家統治の理念である。
- (2) 主権は、国民及び一定の領域とともに、国家の三要素を構成する。
- (3) 主権は、その所在によって国家主権と人民主権とに分けられる。
- (4) 主権は、国家意思を決定する権力であり、具体的には立法権のみをいう。
- (5) 主権は、分割できず、その一部でも他に委ねれば国家は消滅する。

[No. 4] 國際連合に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 総会は、すべての加盟国の代表で組織され、国連憲章の範囲内にあるすべての問題を討議する場であり、その決議はすべての加盟国を拘束する。
- (2) 安全保障理事会は、アメリカ・イギリス・フランス・ロシア・中国の5常任理事国と、任期2年の10非常任理事国の中から構成される。
- (3) 経済社会理事会は、経済的、社会的及び文化的な国際交流を促進する機関で、国際労働機関、ユネスコ、国際赤十字などの専門機関を有する。
- (4) 国際司法裁判所は、ジェノサイド罪、侵略の罪、人道に対する罪など、国際法上の重大犯罪を犯した個人の罪を裁くための常設の裁判所である。
- (5) PKOは、国連憲章第7章に基づき、加盟国が安全保障理事会と特別協定を結んで兵力を提供して国連軍を組織し、平和維持活動を行うものである。

[No. 5] 経済用語に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 日銀短観とは、正式名称を「全国企業短期経済観測調査」といい、統計法に基づいて日本銀行が行う統計調査であり、全国の約1万社の企業を対象に、四半期ごとに実施している。
- (2) 完全失業率とは、15歳以上の労働力人口に占める完全失業者の割合であり、完全失業者とは、働く意志と能力があるのに仕事に就けない状態にある人で、仕事を探していた人と、仕事探しをあきらめた人のことをいう。
- (3) 日経平均株価とは、日本経済新聞社が日々算出、公表している株価指数のこと、東証1部上場全銘柄を対象に、その時価総額の変動をとらえた指数のことである。
- (4) ニューヨーク・ダウとは、店頭銘柄気配自動通報システムのこと、アメリカで発達している店頭市場の中核的役割を担っており、物理的な立会場を持たず、コンピュータ・ネットワークを利用して株式を売買している。
- (5) マザーズとは、信頼性、革新性、地域・国際性という3つのコンセプトを掲げる東京証券取引所が提供する市場の一つであり、スタンダードとグロースという2つの異なる内訳区分を設けている。

[No. 6] 会社法に基づいて設立される会社の種類として、妥当でないのはどれか。

- (1) 株式会社
- (2) 有限会社
- (3) 合同会社
- (4) 合資会社
- (5) 合名会社

[No. 7] 本年3月28日に政府が決定した、南海トラフ地震の防災対策を進めるための基本計画に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 計画の対象となる地域は、東京都から鹿児島県に及ぶ太平洋沿岸の12都県である。
- (2) 被害想定は、最悪で死者13万人、建築物全壊棟数は50万棟に及ぶものとされた。
- (3) 防災対策により、想定される死者数を10年間で概ね8割以上減少させる数値目標を盛り込んだ。
- (4) すべての沿岸市町村に対して、津波避難ビルを2年内に指定するよう義務付けた。
- (5) 重点施策として特に首都機能の維持を掲げ、特別区全域を基盤整備地区に指定した。

[No. 8] 我が国の平成26年度予算に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 平成26年度予算と平成25年度補正予算を合わせた国の歳出は、今年度初めて100兆円を超えた。
- (2) 平成26年度の国の税収は増えるが、歳出が大型化しているため新規国債発行額は前年と比べ増額している。
- (3) 平成26年度予算では、新型国産ロケットや3Dプリンターの開発など、成長戦略で重視する分野に1兆9千億円が使われる。
- (4) 歳出規模の増加により、基礎的財政収支の赤字幅は当初予想よりも前年度比で約5兆円拡大し、財政健全化達成は一層遠のいた。
- (5) 対GDP比で見る我が国の政府債務残高は、ギリシャに次ぐワースト2位という順位にあり、先進国の中でははるかに多い。

[No. 9] 次の表は、本年4月に発表された世界貿易機関（WTO）の2013年の貿易統計における物品の貿易総額（輸出入額を併せた総額）の上位5か国をまとめたものであるが、空所A～Uに当てはまる国名の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

順位	国名	貿易総額
1	( A )	4兆1600億ドル
2	( I )	3兆9100億ドル
3	ドイツ	2兆6400億ドル
4	( U )	1兆5480億ドル
5	フランス	1兆2610億ドル

A            I            U

- (1) アメリカ 中国 オランダ
- (2) アメリカ 中国 日本
- (3) アメリカ オランダ 中国
- (4) 中国 日本 アメリカ
- (5) 中国 アメリカ 日本

[No.10] 奈良時代に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 藤原京から平城京へ都を移したのは、元明天皇の時代である。
- (2) 大宝律令が制定・施行され、律令政治の仕組みがほぼ整った。
- (3) 藤原氏が天皇の権威と結びついて、政治的な勢力を確立した。
- (4) 仏教では、末法思想とあいまって、浄土信仰が盛んになった。
- (5) 唐の影響を受けた国際色豊かな文化は、白鳳文化と呼ばれる。

[No.11] 日中戦争は宣戦布告のないままに始まり、当初の日本側の予想を超えて全面戦争に発展したが、その発端となった1937年北京郊外で発生した軍事衝突事件として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 五・四運動
- (2) 柳条湖事件
- (3) 義和団事変
- (4) 卢溝橋事件
- (5) 東学党の乱

[No.1 2] アメリカ合衆国の西部への発展期において、奴隸制の存続問題と並んで南北戦争の原因の一つとなった主要な争点に当たるものとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) 各州の独立性を主張する北部に対して、南部は連邦主義の強化を求めたこと。
- (2) 進歩的な民主党が支配する北部に対して、南部は共和党が支配していたこと。
- (3) カトリック教徒が多い北部に対して、南部はプロテスタントが多かったこと。
- (4) 西部開拓に消極的な北部に対して、南部は急進的な拡大路線を採用したこと。
- (5) 保護関税政策を主張する北部に対して、南部は自由貿易政策を要求したこと。

[No.1 3] 世界恐慌の発端となったニューヨークの株式市場での株価大暴落が起こったのは、次の年表のどの期間か。

年	出来事
1904	日露戦争勃発 (ア)
1914	第一次世界大戦勃発 (イ)
1920	国際連盟設置 (ウ)
1933	独ナチス政権成立 (エ)
1939	第二次世界大戦勃発 (オ)
1945	ヤルタ会談

- (1) ア
- (2) イ
- (3) ウ
- (4) エ
- (5) オ

[No.1 4] 河川が形成する地形に関する記述中の空所A～Cに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

山地を流れた川が山麓に至ると、低地への出口から扇のように拡がる扇状地が作られることがある。中心部にはまず粗い砂礫が堆積するので、河川が伏流し、( A )になることも多い。勾配が減る下流では河川は蛇行するようになり、細かい土砂を堆積させるが、洪水時にあふれた水は粗い砂などを河道のすぐわきに堆積して ( B ) とよばれる微高地ができる。扇状地から河川が海に流入する河口まで河川が運搬してきた土砂が堆積してきた平地を ( C ) という。

	A	B	C
(1)	天井川	河岸段丘	後背湿地
(2)	天井川	三角州	洪積台地
(3)	水無川	自然堤防	沖積平野
(4)	水無川	三角州	洪積台地
(5)	氾濫原	河岸段丘	沖積平野

[No.1 5] 中国は1970年代末、外国企業を受け入れるために、特定の地域に限って地代や税の優遇措置を認めた経済特区の制度を導入した。このときにスワトウ（汕头）、シェンチェン（深圳）、チューハイ（珠海）などと共に指定され、以後の中国の経済発展に貢献した沿海部の都市として、最も妥当なのはどれか。

- (1) テンチン（天津）
- (2) チョンチン（重慶）
- (3) ウーハン（武漢）
- (4) アモイ（廈門）
- (5) ホンコン（香港）

[No.1 6] 次の空所に当てはまる人物として、最も妥当なのはどれか。

16世紀から17世紀のヨーロッパでモラリストとよばれた思想家のひとりである（　　）は、宗教改革をめぐる新旧両派の対立の中にあって、真理は探究中であるという意味の「わたしは何を知るか（ク・セ・ジュ）？」をモットーとし、人間の認識の可能性に対して懷疑的な姿勢を示して、対立を生む原因となるものごとへの偏見や独断を戒め、謙虚に自己を吟味する内省的な生き方の大切さを説いた。

- (1) デカルト
- (2) エラスムス
- (3) ピコ・デラ・ミランドラ
- (4) ペトラルカ
- (5) モンテニュ

[No.1 7] 次の和歌の下線部分の修辞法に当たるものとして、最も妥当なのはどれか。

多摩川にさらす手作りさらさらになにぞこの児のここだかなしき

- (1) 序詞
- (2) 枕詞
- (3) 縁語
- (4) 掛詞
- (5) 歌枕

[No.1 8] 次の短文のうち、下線部分の「から」が接続助詞であるものとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) いくら早いからといつても杜撰な仕事をされでは困る。
- (2) 当事者の一人は事故現場から立ち去ってしまっていた。
- (3) 青少年はほんの好奇心から薬物に手を出すこともある。
- (4) 無公害自動車燃料のエタノールは農作物から作られる。
- (5) 諸条件を十分に吟味してから方法を考える必要がある。

[No.19] 次の故事成語の説明として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 「一丁字を識らず」とは、人に使われるだけの者は結局、物事の本当の意味を知ることがないという意味である。
- (2) 「顧みて他を言う」とは、他人の意見を鵜呑みにし、自分が考えていることとは別のことと言うという意味である。
- (3) 「三人虎を成す」とは、わずかな人数でもゆるぎない意思があれば、大事をなすことができるという意味である。
- (4) 「角を矯めて牛を殺す」とは、どれほど力のある人にも、そこを突けば必ず倒せる弱点があるという意味である。
- (5) 「囊中の物を探る」とは、あたかも袋の中に入れたものを探すように、物事が非常にたやすいという意味である。

[No.20] ある高さの所から小球を静かにはなしたところ、1秒後にA点を通過し、さらに1秒後に地面に達した。最初に小球をはなした位置とA点の位置を地面から測ったとき、その比として、正しいのはどれか。

- (1) 2 : 1
- (2) 3 : 2
- (3) 4 : 3
- (4) 5 : 4
- (5) 6 : 5

[No.21] 鉄にクロムとニッケルなどを加えてつくられた合金の名称として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 真鍮
- (2) ステンレス鋼
- (3) ジュラルミン
- (4) 無鉛はんだ
- (5) 超伝導合金

[No.2 2] 生物の細胞に含まれるミトコンドリアの機能に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 細胞分裂の際に纺錐糸を形成する起点となり、染色体の移動に関与する。
- (2) 細胞の生存と増殖に不可欠な遺伝情報を担っている物質を貯蔵する。
- (3) 酸素を消費しながら有機物を分解してエネルギーを取り出す呼吸を行う。
- (4) 遺伝情報に基づいてアミノ酸を結合して様々なタンパク質を合成する。
- (5) 光エネルギーを利用して、二酸化炭素と水からデンプンなどを合成する。

[No.2 3] 地球の環境に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 化学燃料を原因とする大気中の二酸化硫黄は、地表からの赤外線放射を封じ込める温室効果の主因であり、このため地表気温は過去1世紀間に平均3度程度上昇している。
- (2) オゾン層は成層圏に存在するが、産業活動によって排出されたフロンによって破壊され、南極上空には毎年、オゾンホールと呼ばれる極端にオゾンの少ない領域が出現する。
- (3) 貿易風が平年に比べて強まり、西部赤道太平洋の暖水域が平年より広がり、東部太平洋の冷水の上昇がより強くなって発生する現象をエルニーニョ現象という。
- (4) 黄砂は、中国やモンゴルで発生する砂塵が強い貿易風によって周辺諸国にまで運ばれ、砂塵に含まれる塩類が農作物に被害をもたらす現象であり、特に冬季に多く発生する。
- (5) 化石燃料の消費に伴って発生する二酸化炭素を主な原因とする酸性雨は、土壤や湖沼の酸性化をもたらし、その結果、森林、魚類、文化財などに被害を与える。

[No.2 4] 次のうち、仮定法の英文表現として、最も妥当なのはどれか。

- (1) If you tried more hard, you can certainly pass the entrance examination.
- (2) My friend from USA speaks Japanese as if he has been raised in Japan.
- (3) If I were you, I won't miss the chance to go to America this summer.
- (4) I wish I can speak two or three foreign languages like my English teacher.
- (5) Without your help, I might have misunderstood the meaning of the letter.

[No.25] 次の英文のうち、不定詞又は動名詞の使用法が適切なものとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) The old man decided selling his house, but could not.
- (2) Would you mind to take me the dictionary on the desk?
- (3) She didn't mean hurting him to refuse his suggestions.
- (4) I will never forget visiting your great garden last spring.
- (5) You should avoid to get involved in such a risky matter.

[No. 26] 次の英文の内容と合致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

I had been waiting for the chance to try a recipe from my Mediterranean cookbook for some time. Monkfish\*<sup>1</sup> with a clam-and-mussel broth\*<sup>2</sup> infused with the world's most expensive spice — saffron\*<sup>3</sup>.

I once stood in the famous Spice Market in Istanbul trying to work out how much it cost. Converting the lira into euro, I figured out that saffron would set you back as much in Turkey — where the average wage is one-third of Ireland's — as it would back home. I bought some pistachios instead.

And so when a colleague of mine announced she was going on holiday to India and asked if anybody wanted a souvenir, I jumped at the chance.

"Bring me back some saffron if it's not too expensive," I said, certain she would forget.

Three weeks later she arrived back with a single gram from Kashmir, which she said had been a bargain at euro6 (yen850).

Ireland being an island, we have no shortage of fish so I now had all the ingredients for my luxurious seafood stew. Or at least I thought I had.

My fishmonger gravely pointed to the weather outside and said he had no monkfish and no clams and wasn't expecting any in for the rest of the week. Storms had kept the fishermen in harbour and they were unlikely to venture out to sea again until the weather eased.

Ireland doesn't have typhoons but Atlantic storms can do a lot of damage. In the days before my fish supper plan, a motorist had been killed by a falling tree and a roof had collapsed at a train station.

Some flowerpots had blown over on my balcony, but no monkfish? That was a real disaster. I took the fishmonger's advice and bought cod as a substitute.

No sooner had I put it in the pan than the electricity cut out, apparently after a tree fell on a power line down the street!

We ate chicken sandwiches that night — with saffron mayonnaise on the side!

(注) monkfish\*<sup>1</sup> アンコウ / clam-and-mussel broth\*<sup>2</sup> ハマグリとムール貝のスープ / saffron\*<sup>3</sup> サフラン

- (1) 魚料理に必要なサフランを手配したが、台風の影響でパーティに間に合わなかった。
- (2) 高価なサフランが手に入ったが、あいにくの嵐のため予定の魚料理はできなかった。
- (3) 友人から贈られたサフランを試したが、アンコウには全くあわないことがわかった。
- (4) 天候の悪い季節こそ、サフランで味付けしたスープに合う旨いアンコウが手に入る。
- (5) 友人や親切な魚屋の助けを借りて、念願の贅沢な魚介シチューを作ることができた。

[No. 27] 次の英文の内容と合致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

One night, not long after he'd stopped driving, Dad found himself in a taxi on the way home to his modest flat. When it was time to settle the fare, Dad passed the driver a note and the cabbie<sup>\*1</sup> fumbled around for the correct change from a small coin bag. My father noticed the cabbie's frustration and told him to "Hang on a sec<sup>\*2</sup>" while he ducked<sup>\*3</sup> inside his flat. After a few moments, Dad returned with a plastic coin dispenser he had from his own driving days.

"Take this," he said to the man, explaining he'd once been a cabbie, too. "I have no need for it anymore." The driver was most grateful and told my father he'd get a free fare the next time their paths crossed.

Some 12 months later, my dad jumped into a taxi to head home after a Friday night out. The cab driver looked knowingly at Dad and a smirk<sup>\*4</sup> spread across his face as he asked, "You don't remember me?" Dad was bemused. The cabbie reached down and jiggled<sup>\*5</sup> his coin dispenser. "Remember this?" The cabbie then reached across and turned off the meter with the words: "You still live at the same place?"

The cab driver was good to his word and the \$20 in saved fare would have been a small bonus to my dad. But most of all he was just truly pleased that the taxi driver had remembered him and his gesture from a year earlier.

(注) cabbie<sup>\*1</sup> タクシー運転手 / sec<sup>\*2</sup> (=second) 秒 /

ducked<sup>\*3</sup> duck「急いで動く」の過去形 / smirk<sup>\*4</sup> にやっと笑うこと /

jiggled<sup>\*5</sup> jiggle「さっと動かす」の過去形

- (1) 父親はタクシーを使って帰宅し、料金支払いのときに運転手がおつりを出すのに手間取っているのを見て、元運転手として自分が使っていた小銭入れを渡した。
- (2) 父親は外出からの帰りに使ったタクシーの運転手を部屋に招き、自分がタクシー運転手をしていたときによく使っていた便利な小銭入れをプレゼントした。
- (3) 父親が約1年ぶりにタクシーを利用したところ、その運転手は1年前に帰宅の際に乗車したタクシーの運転手だったが、父はすぐには気づかなかった。
- (4) 父親はあるタクシーの運転手と出会ってから約1年後にまた同じ運転手のタクシーを利用したが、便利な小銭入れについて尋ねられて困惑した。
- (5) 父親が帰宅の際に利用したタクシーの運転手は、以前父を乗せたことを覚えていたが、父が最も喜んだのは約束通りに料金を無料してくれたことだった。

[No.28] 次の文章中の空欄 [ア] ~ [ウ] に当てはまる言葉の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

人間の情熱を最も激しくかき立てるものは、恐怖である。後期旧石器時代の狩猟民たちを、それぞれの神話という想像的な《かたち》(物語であるとともに説明の体系)へと駆り立てたのは、“未来形の恐怖”である。

動詞の未来形（中国語のように副詞によって未来を表す言語もある）の成立によって、人々は現にいま身体的に知覚している以上の事物と想念の、先方に連なる時間の意識をもった。それは完成体を思い浮かべて石器の材石を薄く剥き取る技術を洗練させ、数日後の動物の行動を予測してワナを仕掛けることを可能にした。だが予測能力の向上とともに、将来に起こるべきことへの期待と不安と恐怖の想像力も飛躍的に高まったのだ。何よりもわが身に、次の瞬間起こるかもしれない死の恐怖も。

死体の認知ではなく死そのものの実感と意識は、動詞の未来形とともに生まれ、さらに「死」という概念名詞の結晶によって確立されたであろう。それとともに墓や葬礼が始まり、靈魂と他界（死後の世界）の観念が芽生え、死靈への恐れ、それを避ける様々の呪術、さらに少し後になっては死者を他界に安らかに導くシャーマンという靈的案内者が生まれ……つまり原初の宗教と靈的絵画（具象的な表象から、同心円や十字のような抽象的な記号もある）と聖なる神話が創り出された。

人類の進化史において、数百万年前の「直立歩行」に繼ぐ大変革、大進化が、数万年前の「死の自覚」だ、と私は考えている。来たるべき、そして生命ある何ものも免れ難い「死」の意識化によって、人間の「生」も意識化され、現実化されたのだ。[ア]になったと言ってもいい。“生きている”ということを、あるいは死んだようでしかないということを、不斷に自覚するようになり、そして死ぬのは自分だから、“[イ]”という感覺も痛切になつていっただろう。

人類は自分の人生という現実を自覺的に生きる《人間》に成り始めて、まだ数万年しか経っていない。厳密には現在も《人間》への途上にある。《人間》は自然的実体、生物学的概念ではない。[ウ]を土台にして、神話が創り出した想像上の理念である。いや不断に様々の神話（科学も特殊な神話の一形式である——宇宙ビッグバン理論、大統一理論、進化論など）によって、死の恐怖——虚無の深淵のエッジに支えられ続けねばならない、とても不安定な、ほとんど無根拠な信念、意志、期待、祈りかもしれない。

ア イ ウ

- |     |     |    |      |
|-----|-----|----|------|
| (1) | 理性的 | 未来 | 歴史感覺 |
| (2) | 理性的 | 自己 | 社会制度 |
| (3) | 非劇的 | 自己 | 死の意識 |
| (4) | 非劇的 | 恐怖 | 社会制度 |
| (5) | 社会的 | 恐怖 | 歴史感覺 |

[No.29] 次の文にA～Fの文章を並べ替えて意味が通る文章にしたときの順番として、最も妥当なのはどれか。

レトリックはことば巧みに人をたぶらかす術である……という困ったレトリック観がある。なるほどそういう不とどきなレトリックもないわけではないが、そういう通俗的な悪口につられて、レトリックの積極的な意義まで見落してしまうわけにはいかない。

- A レトリックは発見的認識への努力に近い。  
B こんにち、価値の多様化ということがしばしば問題になる。それは、ものの見たもの多様性という問題である。  
C ひとつの事実を眺め、表現するにあたって、すべての人が、まるで統制を受けたかのように、おなじ視角からおなじことばで語る、という時代ではあるまい。人と人との理解し合うことも、容易ではない。  
D 本来のレトリックとは、私たちの認識と言語表現の避けがたい一面性を自覚し、それゆえに、もっと別の視点に立てばもっと別の展望がありうるのではないか……と探求する努力のことである。創造力と想像力のいとなみである。  
E 自分の視点と自分のことばづかいだけが正しいと信じきっている人は、想像力ないし創造力を欠いているために、自分とはことなる立場から見える景色を思いえがくことができない。コインは円形だ……と、かたくなに主張するあまり、別の角度から見ればコインは長方形でもありうる……ということを決して理解しえない人がもしいたら、こっけいであろう。  
F レトリックとは、たとえば枝からはなれた果実が地面へ落ちるという事態を目撃したとき、たんに「りんごが地面へ落ちた」と考えるだけでは満足しないことである。ことによると、《りんごに向かって地面が突進してきた》とも考えられはしないか、あるいは《りんごと地面はたがいに引きつけ合っている》と考えるべきではないか……と、さまざまな想像力を働かせることであろう。レトリックとはそのように多角的に考え、かつ、多角的なことばによって表現してみることである。

- (1) A-D-B-F-E-C
- (2) B-E-D-F-C-A
- (3) C-D-A-E-F-B
- (4) D-F-A-B-C-E
- (5) E-C-D-A-B-F

[No.30] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

時代小説といつても、短篇の場合のヒントは、必ずしもむかしあったことから得るわけではなく、案外にいまの世の、ことに身辺に見聞きすることから材を取ることが多いようである。

むろん、この短篇集の中にある「一夢の敗北」のように、むかしの資料に材を仰いで小説に仕立てることもないわけではないが、私の場合、この種の短篇は数が少なく、おそらく全体の一割にも満たないのではなかろうか。多くは絵そらごとである。

そういうぐあいになる理由は、次のようなことかと思う。私には、時代小説というものはとかく型にはまりやすい小説ではなかろうかという考えがある。むろん現代小説にも型にはまるということはあるわけだが、ことに時代小説はいろいろの約束ごとがある。つまり外側から形を規制される面があって、その規制は、時代小説が時代小説として成り立つために、最小限度必要なものもある。その分だけ、現代小説よりも型にはまる危険性が大きいように思われるるのである。

すでにそういう前提があるところに、小説を書き出す動機となるヒントまで、むかしのお話の中にさがすということになると、私のように非力な書き手は、型にがんじがらめにされる危険がある。そして型に縛られた小説は、創造への飛躍がないので、よく出来ても読んでつまらないことが多い。そうならないために、せめて小説のヒントぐらいは、自分の眼で見、耳で聴き、あるいは無理にでも頭の中からひねり出したものを使いたいと思うわけである。

理由をもうひとつあげると、資料にあるむかしのお話そのものが、しばしばすばらしい文章で出来ているということである。短くて、それ自体で十分に完結しているようないい文章を読むと、その話を私の悪文で何十枚かの小説に仕立て直すことには、いささか抵抗を感じる。そういうわけで、私はいま現在の、身辺のことから材を取ることが多いのだが、ヒントはヒントであって、小説の全体である必要はないわけだからそれでいいとも言える。

- (1) 時代小説も小説である限りは、本来あらゆる約束事から自由でなければならないが、素材にとらわれて知らず知らずの内に、一定の型にはまってしまう危険が大きい。
- (2) 時代小説でも短篇の場合、それを書き出す動機は身辺に求めことが多いが、それは創造への飛躍がある作品を書くためであり、昔の資料に手を入れ難いこともある。
- (3) 時代小説は現代小説に比べて約束ごとが多く、型にはまる危険性がそれだけ大きいので、素材の選択に当たっては、現代に共通する主題を読み取ることが重要である。
- (4) 時代小説を書くに当たり、自分の身辺で見聞きした体験や問題意識を盛り込むが、その理由は、昔の話を小説に仕立てた場合に絵空事にならないようにするためである。
- (5) 時代小説は昔の資料にヒントを求めることが多いので、ことに短篇の場合、自分の体験を書き込まないと、型にはまつまらないものになってしまう危険が大きい。

[No.31] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

9・11のテロに際して、私たちが体験したのは、マンハッタンのツインタワーの崩壊という悲劇だけではなかった。私たちはそれをニューヨークにいることなしに、日本の自宅のテレビで見ることができた。私たちだけではない。世界中のあらゆる国の人々が、あの時、あの時間に、あの出来事を、それぞれ互いに遠く離れた場所で同時に目撃したのである。すなわち、私たちはあの時、グローバリズムという出来事も、同時に体験していたわけだ。

グローバルという言葉は、直訳すれば「地球的な」ということになる。さまざまな事柄が地球規模、世界規模で動いていく。しかしこの言葉自体は、いま急に使われはじめたものではない。カナダ生まれのマーシャル・マクルーハンが、一九六四年に出版したその著書『メディアを理解する』(邦訳は八七年にみすず書房から刊行された『メディア論』。栗原裕他訳)の中で、「地球村」といった言葉を使って説明していたものと同じだからである。テクノロジーが発達することによって、マクルーハンは世界が一つの村のような小さな集団に変容するだろうと、そこで早くも指摘していた。

マクルーハンの予想通り、いまや確かにあらゆる出来事が、世界的な規模で動いている。そのすべてではないにせよ、ある側面では世界はなるほど一つの村のように小さくなっている。9・11を例にあげなくても、世界市場を見ればそれはすでに明らかなことである。

また情報だけではなく、人も数多く移動するのが、グローバルな社会である。とりわけ島国の日本にとっては、グローバリズムは想像以上に環境の激変を体感させることだろう。現に、多くの外国人建築家たちが仕事で日本に来ている。彼らはオランダ、フランス、イタリア、イギリス、イタリア、ウルグアイ、アメリカ、スイス、スペインというように、実際にさまざまな国籍を持つ人々であり、それによって、当然、日本の文化的な景観も変容を余儀なくされるはずである。

だからこそ、地域の固有性はどうなるのかという疑問も湧いてくる。世界が一つの村に変容しようとしているからこそ、何もかもが世界化されることに抵抗しようという姿勢もあっていいからだ。身近なところでいえば、いま述べたように、世界各地からさまざまな文化を持った建築家たちがやって来て、日本の風景を変えようとしているが、それは「日本という個性」をどんどんなくす方向に向かうのではないかという懸念がある。つまり世界化の一方で、日本という場所の固有性はどうなってしまうのかという疑問が起こって当然なのである。

- (1) 9・11テロはグローバリズムの発端かつ象徴であり、現代は情報の交流、人的な交流が世界規模に拡大し続けている。
- (2) 本来メディアに関連したマクルーハンのグローバル化の予想を超えて、現実にはあらゆる事態が地球規模で動いている。
- (3) グローバリズムは現実のものとなり、その潮流のただなかにあるからこそ、地域の固有性の意味を問い合わせる必要がある。
- (4) グローバリズムは、地域の景観を変えるという意味で、メディアよりもむしろ建築の分野において大きな影響を与える。
- (5) マクルーハンの言う地球村というのは、グローバリズムによる均一化と地域の固有性を両立させることを意味している。

[No.3 2] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

身体の芸術にたずさわる人で、鏡の前で練習したことのない人はおそらくいないでしょう。自分の動きを自分で見られない芸術家にとって、鏡はしばしば監督者の役目をはたします。しかし、ここが矛盾するところなのですが、鏡というものは同時に害ももっているのです。

武術家が型の練習をするときに、もし鏡を見ながらしていたとしたら、それは武術における動きの微調整をしているところだと解釈します。

つまり鏡には、実践家の動きや姿勢を修正してくれる合理性があります。しかし、鏡に映すということは、同時に動き自体にわずかばかりの余計な自意識が混入する危険性をはらんでいるのです。まれにそれが「虚栄」にまで発展する場合があるのです。これが鏡のもつ魔力といえるでしょう。

この虚栄が混入されなければならないのが、本来の武術の姿でしょう。

私が数年前に見学した居合の先生の動きは、なんの滞りもない緩急のある美しい動きでしたが、その居合を見終えたあと、なんとなくその先生は自分自身の姿を鏡で見てウインクしているような印象を与えたのでした。

このように、身体の動きに付着する意識は、観客に容易に読みとられてしまいます。これは内面も外面も、さらけ出しているという状態なのかもしれません。

また武術は、もっともすぐれた身体芸術ですが、武術の根幹をなす暴力そのものが、虚栄と結びつきやすい性質をもっていることも事実です。

それは、ダイヤモンドが油を表面に付着させやすい性質である親油性と似ています。そもそも暴力というものが、日常生活で発揮される場合、その暴力は虚栄と結合します。暴力の発揮される場所によって、それが勝ち負けにかかわらず、醜態をあらわすことになるのはこのためです。

このことをいましめるために、意拳の創始者であり達人であった王鄒齋は、武術家は鏡を前に練習してはならないと言っているのです。

これは鏡のもつ合理性を無視する発言であると同時に、驚くべき叡智をうかがわせる言葉です。

- (1) 身体芸術において自分の姿を鏡に映して練習するのは合理的なようだが、武術の場合のように虚栄と結びつく危険があるので、推奨することはできない。
- (2) 鏡には自分を観客の視線で見せる魔力があり、一般の身体芸術よりも真剣な取組みが行われるはずの武術においてすら、それは虚栄心をもたらす。
- (3) 武術は、その根幹に暴力というものを抱えているが、それは一般的の身体芸術における虚栄心に当たるもので、芸を醜いものとする危険性をはらむ。
- (4) 身体芸術の練習において、鏡は動きをチェックする効果がある反面で、虚栄心が混入する機会となる場合があり、特に武術ではその危険が大きい。
- (5) 武術の練習においては、たとえ動きや姿勢を修正するためであっても、虚栄心をもたらす鏡を用いてはならず、必ず自らの内面の眼によらねばならない。

[No.3 3] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

室町初頭の人々は王朝文化にかわる文化をつくり得ていない。それは公家自身が弱りはっていたからというだけの、簡単な現象ではない。今一つ、伝統の授受を司る宗匠が、連歌師どもと同じように、本当はどこの馬の骨か判らなくなっているということである。これが非常に大切な点なのである。一体あれほど絶対視された王朝藝術の軸は最初に述べて置いたように和歌である。しかも和歌に対する神聖視は格段に深まっている。法樂<sup>\*1</sup>のための歌というようなものがしきりに詠まれるようになってくる。もち論これは皇室・縉紳<sup>\*2</sup>の上についてのことではなくて、成り出者の武将などに多かったのであって、和歌の受容のされ方を知るよい証拠になることである。それに、歌人全体として考えても、新しい成り出者の大名たちが多く加わってきて、歌壇自体のひろさはたしかに拡大したのである。そうなると、宗匠がこうした新参作者群に対する態度は、ちょうどはじめてお茶だの華だのというものを習い出す時のようなもので、習う方は何か神秘の世界をかいま見る如く、その道の宗匠が妙に手なれた達人めいて見えるようなものである。承ける方には、それを身につけることによって一流の文化に参するという仰望の満足がある。授ける方には最高の文化伝統は我が手にあるといった満足がある。このことが和歌自体を藝術であることから転じて、宗教のごときものにする。伝統を承ることに神の御託宣を承けるようなところがあらわれてくる。以外のことのようで事実だったのである。伝授ということが、祭典となり、神秘化される地盤は早くも成熟しているのであった。もうそうなると、歌は藝術でないばかりか、数寄風流ですらない。それは唯京都文化の分け前に与っているという自己満足の具となつたのである。成り上り者の生活の装飾である。もちろん現代にだって、これと同じ関係において芸術と称するものを巧みに操っている芸人と、それを身の飾りに承けて満悦の都人士はいくらもあるばかりでなく、ますます増加しているかも知れない。私どもは中世を馬鹿にすることは出来ない。現代はもっと中世的かも知れないからである。

(注) 法樂<sup>\*1</sup> 神仏への手向け / 縉紳<sup>\*2</sup> 高官

- (1) 室町時代に王朝文化に代わる文化が醸成されなかつた理由は、伝統藝術が実力を重んじる武家社会に受け容れられなかつたからである。
- (2) 室町時代初頭になると、和歌は一方においてますます神聖視されたが、他方では一部武将などの生活の装飾となるなど二極に分化した。
- (3) 室町時代に入り、歌壇はそれまでの公家の世界から大きく拡大し、素性の怪しい人士を含め、和歌は実力本位の専門的なものとなつた。
- (4) 室町時代の和歌は形式的な伝統藝術として形骸化されたが、それは現代における古典藝術の位置と同様、生活から遊離したためである。
- (5) 室町時代初めに和歌は、伝統の伝授が乱れてむやみに神聖視され、実質としては虚飾になり下がつたが、類似の事態は現代も見られる。

[No.3 4] AとBの2人が49本の棒を適当に分けてから4本ずつ捨てていったとき、それぞれの手元に4本に満たない数の棒が余った。AとBの手元に最後に残った棒の数の組合せとしてありうるものとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) 1と1
- (2) 1と2
- (3) 2と2
- (4) 2と3
- (5) 3と3

[No.3 5] あるバンドはA、B、C、Dの4曲をレパートリーとしていて、演奏会に参加するときは、次のア～エの方針で臨んでいる。

- ア Aを演奏しないときは、C又はDを演奏する。
  - イ A又はCを演奏するときは、Bを演奏しない。
  - ウ Dを演奏しないときは、A又はBを演奏する。
  - エ B又はDを演奏するときは、Cは演奏しない。
- 以上のことことが分かっているとき、確実に言えるのはどれか。

- (1) Aを演奏するときは必ずCも演奏する。
- (2) Bを演奏するときは必ずDも演奏する。
- (3) Cを演奏するときは必ずBも演奏する。
- (4) Dを演奏するときは必ずAも演奏する。
- (5) AとCを演奏するときは必ずB又はDも演奏する。

[No.3 6] A、B、Cの3人が甲、乙、丙の3都市に、それぞれ1か所ずつ分担して出張した。このことに関する次のア～オの記述のうち、1つだけ誤っていることが分かっている。

- ア Aの出張先は甲市である。
- イ Bの出張先は乙市ではない。
- ウ Aの出張先は丙市ではない。
- エ Bの出張先は甲市ではない。
- オ Cの出張先は乙市ではない。

以上の条件から確実に導くことのできる結論に当たるものとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) Aの出張先が甲市ならば、Bのそれは丙市である。
- (2) Aの出張先が乙市ならば、Cのそれは丙市である。
- (3) Bの出張先が乙市ならば、Aのそれは丙市である。
- (4) Bの出張先が丙市ならば、Cのそれは甲市である。
- (5) Cの出張先が丙市ならば、Aのそれは甲市である。

[No.3 7] ある企業で新規に採用されたA、B、Cの3人が座っている会議室のテーブル上に、担当者がそれぞれの前に所属と氏名が記入された名札を置いた。3人とも他の2人の名札を見ることができたが、自分の名札は見えなかった。A～Cの3人は、新規採用者は全部で6人であること、新規採用者の配属先は甲課に1人、乙課に2人、丙課に3人であることを知らされた。新規採用者がどこに配属されるかは知らされなかつたが、Aは自分の配属先は2つの課のいずれかだと分かり、B及びCは自分の配属先について全く分からなかつた。このとき、A～Cが配属される課の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- |   |   |   |
|---|---|---|
| A | B | C |
|---|---|---|
- (1) 甲 乙 乙
  - (2) 甲 丙 丙
  - (3) 乙 丙 丙
  - (4) 丙 乙 乙
  - (5) 丙 丙 丙

[No.38] 野菜と鶏肉のスープ煮に関する次のようなレシピがある。

- ア 鶏肉は下処理（5分間）の後、塩胡椒を振り馴染ませる（2分間）。
- イ 野菜は下処理（4分間）の後、熱湯で茹でる（3分間）。
- ウ イにアの鶏肉を加えて煮る（3分間）。
- エ 鶏がら及び香草の下処理（7分間）の後、熱湯を加えて煮立てる（5分間）。
- オ エの一部をウに加え（0分間）たものを、さらに弱火で煮込む（8分間）。
- カ エの残りに塩胡椒を加えて味を調整（2分間）、さらに煮る（5分間）。
- キ オで煮込んだ野菜と鶏肉に、カを濾したスープを加える。

このとき、完成するまでの時間を短縮する効果があるものとして、最も妥当なのはどれか。ただし、調理は複数人で行い、同時に作業できるものについては、手分けをして同時進行することができる。

- (1) アの鶏肉の下処理の時間を短縮する。
- (2) イの野菜を熱湯で茹でる時間を短縮する。
- (3) ウの野菜と鶏肉を煮る時間を短縮する。
- (4) エの鶏がらと香草を煮立てる時間を短縮する。
- (5) カの調味したスープをさらに煮る時間を短縮する。

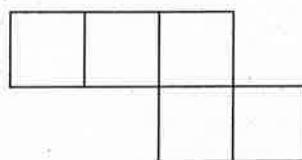
[No.39] あるクラスで委員2人を選ぶ選挙が行われた。クラスの生徒全員が、立候補したA～Eの5人の中から1人を選び、投票を行った。開票途中で、次の表の途中経過が発表されたが、この時点で当選確実なのはAだけであり、他の候補者の当選は確実になっていないという。このとき、クラスの生徒数について言えることとして、最も妥当なのはどれか。なお、棄権や無効票はなかった。

立候補者	A	B	C	D	E
得票数	12	9	5	3	2

- (1) クラスの生徒数は、35人以上41人未満である。
- (2) クラスの生徒数は、42人である。
- (3) クラスの生徒数は、38人以上41人以下である。
- (4) クラスの生徒数は、32人以上38人未満である。
- (5) クラスの生徒数は、33人である。

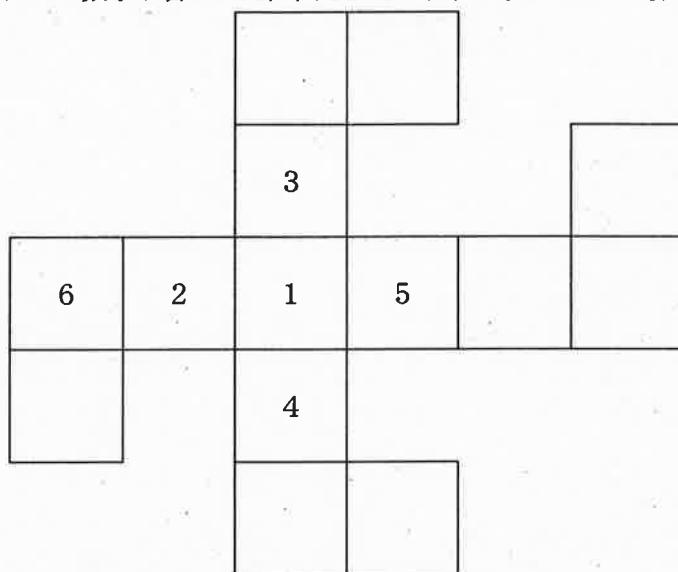
[No.4 0] 同じ大きさの正方形を5つ、少なくともその1辺が隣の正方形の1辺と一致するようにして、つなげた図形をペントミノと呼ぶ。ペントミノのうち、正方形3つが一列にならぶような部分を含み、かつ、正方形が4つ以上一列に並ぶことのないものは、図の例を含めて、何通りあるか。ただし、裏返して一致するもの及び回転して一致するものは一つとみなすものとする。

図



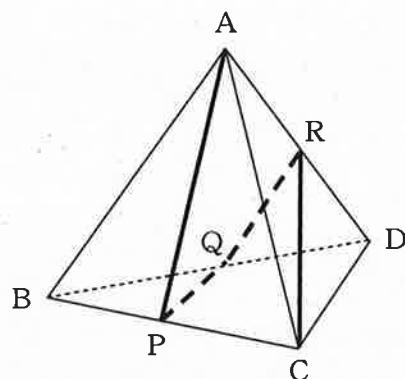
- (1) 6通り
- (2) 7通り
- (3) 8通り
- (4) 9通り
- (5) 10通り

[No.4 1] 次のような同じ大きさの正方形の区画を組み合わせた紙の6つの区画に1～6までの数字が書かれている。この紙の各区画の境界線をすべて90度の谷折りにして立方体の形状にしたとき、3の数字が書かれた区画と重なる区画の数として、最も妥当なのはどれか。

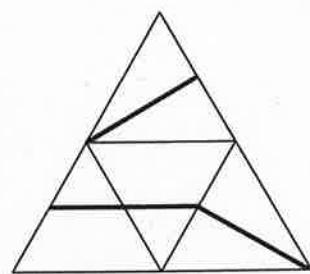


- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 5つ

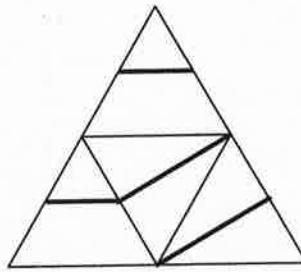
[No.4 2] 図のような正四面体ABCDがあり、辺BCの中点をP、辺BDの中点をQ、辺ADの中点をRとする。頂点Aを出発してP、Q、Rをこの順に通過して頂点Cに至る最短経路を描いた展開図に当たるものとして、最も妥当なのはどれか。



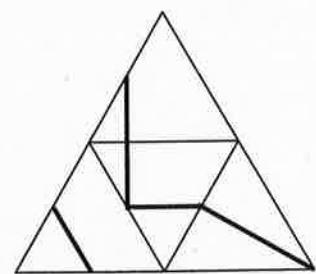
(1)



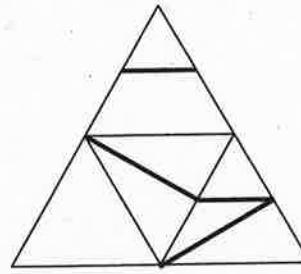
(2)



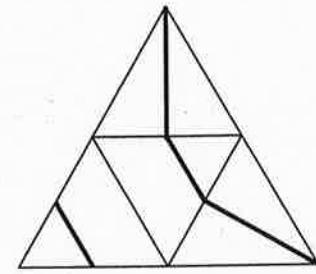
(3)



(4)



(5)



[No.4 3] ある2桁の自然数と42との最大公約数が6で最小公倍数が168である。このとき、この自然数の十の位の数と一の位の数の和として、正しいのはどれか。

- (1) 6
- (2) 7
- (3) 8
- (4) 9
- (5) 10

[No.4 4] ある正三角形とある正六角形の周囲の長さが等しいとき、この2つの図形の面積の比として、正しいのはどれか。

- (1) 1 : 2
- (2) 2 : 3
- (3) 3 : 4
- (4) 4 : 5
- (5) 5 : 6

[No.4 5] 昨日、7対5の比で赤バラと白バラの花が庭に咲いていた。今日、赤バラが10個、白バラが5個咲いたので、咲いている花の比は3対2になった。今日咲いている赤バラと白バラの花の個数の合計として、正しいのはどれか。

- (1) 57
- (2) 66
- (3) 75
- (4) 84
- (5) 93

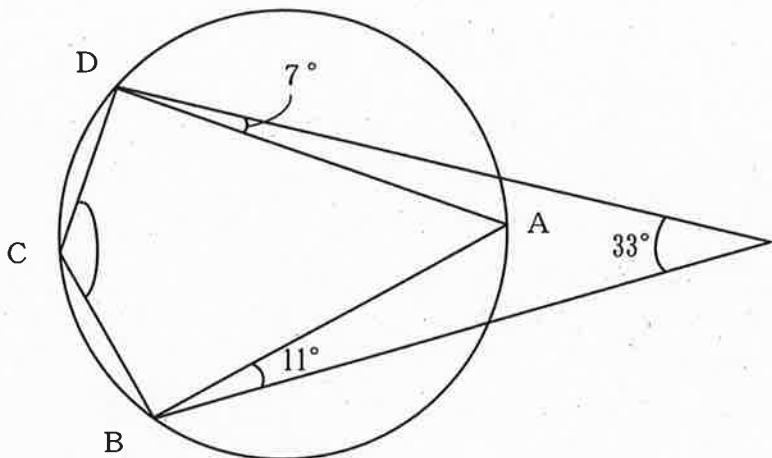
[No.4 6] 6つの事案を2件ずつ3人の部下に割り当てる方法の数として、正しいのはどれか。ただし、同じ事案が複数人に割り当てられることはない。

- (1) 50
- (2) 60
- (3) 70
- (4) 80
- (5) 90

[No.47] 新商品を売り込むため、7人1組で複数か所に特売所を設けた。しかし、それぞれの場所で人が滞留し、交通上の危険が認められたため、特売所を4か所増設することにした。人員の増員ができないので、増設後の特売所の3分の2について1組の人数を5人にして運用したところ、事故もなく対応することができた。このとき、増設後の特売所の数として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 21か所
- (2) 22か所
- (3) 23か所
- (4) 24か所
- (5) 25か所

[No.48] 次の図において、四角形ABCDは円に内接している。 $\angle BCD$ の値として、正しいのはどれか。



- (1)  $128^\circ$
- (2)  $129^\circ$
- (3)  $130^\circ$
- (4)  $131^\circ$
- (5)  $132^\circ$

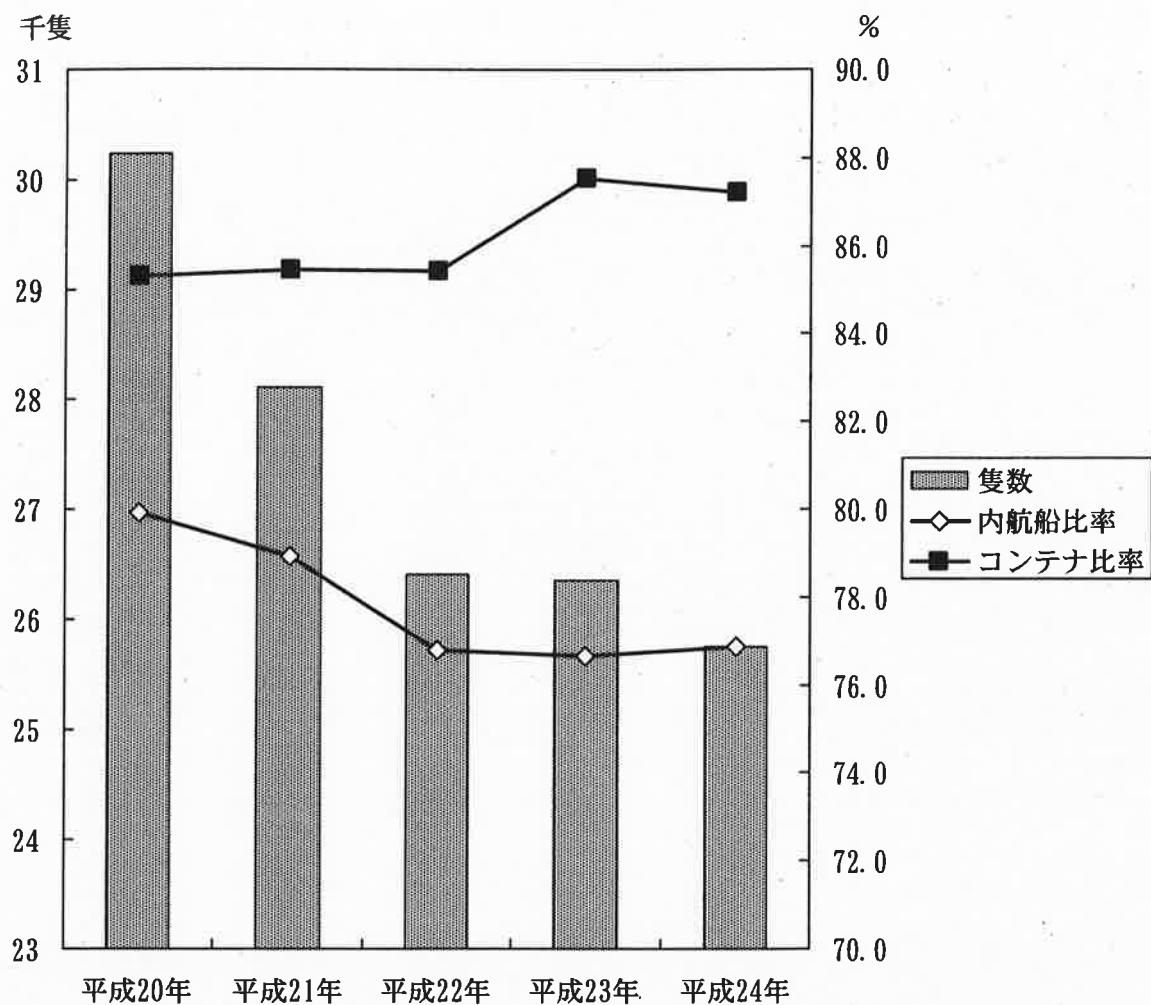
[No.4 9] 次の表は、運転者の年齢層別交通事故件数について、平成 15 年、平成 20 年及び平成 25 年の状況を比較したものである。各年齢層の数字は全体に占める構成比であり、合計欄は平成 15 年の事故件数を 100 とする指標である。この表から言えることとして、最も妥当なのはどれか。なお、15 歳以下は各年次とも構成比 0.0 であり、表では省略した。

	平成 15 年	平成 20 年	平成 25 年
16～24 歳	18.9	15.9	14.5
25～29 歳	12.8	10.1	9.7
30～39 歳	20.2	20.0	18.0
40～49 歳	14.9	15.7	18.1
50～59 歳	17.2	16.4	13.9
60～64 歳	6.2	7.8	8.3
65 歳以上	9.9	14.1	17.5
合計	100.0	80.4	66.3

(注) 各年齢層の欄の単位は%である。

- (1) 16～24 歳の運転者にかかる事故件数は、平成 15 年から平成 25 年まで、60～64 歳のそれの 2 倍以上である。
- (2) 平成 20 年の 30～39 歳の運転者にかかる事故件数は、平成 15 年における 16～24 歳のそれよりも多い。
- (3) 40～49 歳の運転者にかかる事故件数は、平成 20 年、平成 25 年ともにそれぞれの 5 年前と比べて増加している。
- (4) 50～59 歳の運転者にかかる事故件数と 60～64 歳のそれとの差は、平成 25 年は平成 20 年よりも拡大した。
- (5) 平成 25 年の 65 歳以上の運転者にかかる事故件数は、平成 15 年のそれと比べて 17% 程度増えている。

[No.50] 次の図は、東京港に入港する船舶の隻数、そのうち内航船が占める比率及び外航船に占めるコンテナ船の比率について、平成20年から平成24年までの推移を示したものである。なお、東京港に入港する船舶は内航船と外航船に分けられ、外航船のうちコンテナ船の占める割合を図ではコンテナ比率として表示する。この図から言えることとして、最も妥当なのはどれか。



- (1) 平成20年に東京港に入港した内航船と外航船との差は、15,000隻未満である。
- (2) 平成21年に東京港に入港した内航船は、前年よりも1,500隻以上減少している。
- (3) 平成22年に東京港に入港した外航コンテナ船は、4,500隻未満である。
- (4) 平成23年に東京港に入港した船舶の4分の1以上は、外航コンテナ船である。
- (5) 平成24年に東京港に入港した外航船は、平成20年のそれよりも900隻以上少ない。

【出典一覧】

- [No.26] Mike Dwane 「A fishy story The Japan Times ST: January 24, 2014」
- [No.27] Steve Golledge 「The Power of Good Paying it forward : Reader's Digest December 2013」
- [No.28] 日野啓三「書くことの秘儀」
- [No.29] 佐藤信夫「レトリックを少々」
- [No.30] 藤沢周平「夜の橋」あとがき
- [No.31] 飯島洋一「キーワードで読む現代建築ガイド」
- [No.32] 梅若猶彦「能楽への招待」
- [No.33] 風巻景次郎「中世の文学伝統」

平成26年度 警視庁男性警官第2回(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ類)及び女性警察官(Ⅱ・Ⅲ類)採用試験

第1次試験 教養試験

試験実施日 平成26年9月20日(土)

試験区分 男性警察官(Ⅰ類)

正答の掲載期間 9月24日(水)から9月30日(火)まで

\*この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

I類 教養試験 正答 五枝挿一式・50題解答・2時間

1 「は問題番号、(1) は正答の番号を表す。

1 (4)	2 (5)	3 (2)	4 (2)	5 (1)	6 (2)	7 (3)	8 (3)	9 (5)	10 (1)
11 (4)	12 (5)	13 (3)	14 (3)	15 (4)	16 (5)	17 (1)	18 (1)	19 (5)	20 (3)
21 (2)	22 (3)	23 (2)	24 (5)	25 (4)	26 (2)	27 (1)	28 (3)	29 (4)	30 (2)
31 (3)	32 (4)	33 (5)	34 (4)	35 (2)	36 (5)	37 (4)	38 (4)	39 (1)	40 (3)
41 (1)	42 (2)	43 (1)	44 (2)	45 (3)	46 (5)	47 (1)	48 (2)	49 (5)	50 (2)